



令和3年3月1日
北区立東十条小学校
校長 中村 都士治

「さようなら」という言葉

校長 中村 都士治

「三寒四温」という言葉がふさわしい季候になってきました。その言葉通り2月も半ばを過ぎると、春の盛りを思わせるようなポカポカとした暖かな日があったかと思うと、一変して厳しい北風が吹く真冬に戻ったような日もありました。このような陽気を重ねながら、冬に別れを告げて春本番を迎えます。春は別れと出会いの季節とも言われます。特に3月は別れの時季になるでしょうか。

別れの場面は様々ですが、世界各国で別れる時に使う言葉は、大きく三つのタイプに分類できるそうです。一つは「神のご加護を願うもの」で、英語の「Good bye」は「God be with you(神があなたとともに)」の短縮形になります。フランス語の「Adieu(アデュー)」やスペイン語の「Adios(アディオス)」、ドイツ語の「Tschüss(チュース)」なども同じです。次に「また会うことを願うもの」で、英語の「See you~」やドイツ語の「Auf Wiedersehen(アウフ・ヴィーダーゼーエン)」、中国語の「再見(サイチュン)」などです。もう一つは「お元気でと健康を願うもの」で、英語では「Farewell(フェアウェル)」や朝鮮語の「안녕히 계세요(アンニョンヒ・ゲセヨ)」などがあります。

ところが、日本語の「さようなら」は、これらのどのタイプにも入らないそうです。この「さようなら」という言葉の意味合いは珍しく、元々「さようであるならば」という意味で、「さらば」「左様ならば」という接続詞が語源です。つまり、つなぎ言葉が別れの言葉として自立的に使われるようになりました。接続詞を別れの言葉とするのは、世界の言語の中でも非常に希なことだそうです。

歴史的に見ると、「さようなら」よりも「さらば」という言葉のほうが古く、平安時代の「竹取物語」の「さらば、いかがはせむ(そういうことであるならば、しかたありません)」や、「源氏物語」の「さらば、今日こそは限りなめれ(そういうことであるならば、今日でお別れです)」など、別れの場面で多く使われています。また、江戸時代までは「さらば、ごきげんよろしう」や「さようなら、ごきげんよう」と言っていました。明治以降に男性が「さようなら」、女性が「ごきげんよう」と言い分けるようになり、昭和になると女性もほとんどが「ごきげんよう」と言わず、「さようなら」と言って別れるようになったそうです。

「さようなら」という言葉には、様々な意味が込められています。日本人は別れに際して、「いったん立ち止まり、今までのことを確認することで、次のことに進んでいこうとする」という独特な発想をもっているようです。ですから、「さようなら」に、どのような意味を込めるかは使う場面や人によって変わってきます。例えば、学校の先生が毎日子供たちに言う「さようなら」は、「今日も一日一緒に楽しく過ごせましたね。そうであるならば、また明日も元気に登校しましょうね」となるでしょう。また、卒業式にあたっては、「この学校でこれまで学習や経験をしっかり積んで成長してきたことでしょうか。そうであるならば、次の新しい世界で困難なことはあっても立派に乗り越えて行くに違いない」という意味が込められます。「さようなら」という言葉の中には、これまで何とか無事に歩んできたことを確認できたわけだから、そうであるならば、その先もきっと同じように歩いていくことができるに違いない、だからきっと大丈夫だよ、という思いやりや祈りにも似た願いが込められています。

弥生3月、今年度の最後の月を迎えました。誰もが、これまでの一年を振り返ることで成長したことを確認し、そうであるならば、次の一年をどのように過ごすか、何処をゴールに向かって行くか、どんな目標をもち達成していくか、正に1年の振り返りと見通しをもたせ、「さようなら、令和二年度」と言えるようにしたいと思います。さらに、マスクや手洗い、3密を避ける約束を守ってきた1年でした。そうであるならば、きっとコロナ禍が去った生活になるという願いを込めて「さようなら、コロナ」と言いたいと思います。

保護者並びに町会、地域の皆様方には、今年度も本校の教育活動に温かなご支援、ご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。次年度も本校へのご理解とご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。



日	曜	校庭 開放	3月の行事予定 等
1	月		委員会⑩
2	火		
3	水		
4	木		
5	金		6年生を送る会
6	土		
7	日	○	
8	月		東小防災週間②始
9	火		
10	水		
11	木		6年社会科見学
12	金		東小防災週間②終
13	土		王子桜中学校文化祭
14	日	○	
15	月		
16	火		
17	水		
18	木		
19	金		音楽朝会(卒業式の歌)
20	土	○	春分の日
21	日	○	
22	月		
23	火		特別時程(5時間授業) 給食終 大掃除(1:00-1:45) 会場準備(放課後/5年)
24	水		修了式 2時間授業(1-4年) 午前授業(5・6年) 卒業式予行(10:40-/5・6年)
25	木		卒業式
26	金		春季休業日始
27	土		
28	日	○	
29	月		
30	火		
31	水		

令和3年度 4月

5	月		春季休業日(小中)終 入学式前日準備(午前中/新6年)
6	火		始業式 着任式 入学式 個人面談希望調査票配布
7	水		4時間授業 校門挨拶(新4年) 給食始(2~6年)
8	木		水曜時程(5時間) 定期健康診断始 身体計測・視力(全学年) 新1年給食始
9	金		水曜時程(5時間) 避難訓練 保護者会① 個人面談希望調査回収

6年生 鎌倉旅行へ 6年担任 福海 晴加

コロナ禍の影響で今年度の行事や活動が中止になったり、延期になったりしていましたが、感染症の予防に気を付けながら、2月25日(木)に鎌倉へ行ってきました。天気に恵まれ、予定通り、鶴岡八幡宮、葛原岡・大仏ハイキング、鎌倉大仏を見学することができました。

鶴岡八幡宮や鎌倉大仏の見学では、土地や文化に直接触れ、社会科で学習したことを自分の目でしっかりと確かめることができました。大仏の大きさや迫りに驚いている児童が多くいました。

ハイキングでは、自然を五感で味わいながら友達と一緒に約3万歩の道のりを歩きました。子供たちは、達成感でいっぱいだったと思います。

クラス、学年の友達と「充実した一日」「思い出に残る一日」を過ごすことができたのではないかと思います。



「生活指導部より」 生活指導主任 中里 奈穂

【生活目標】一年間のまとめをしよう

いよいよ令和2年度最後の一か月となりました。今年度の学習のまとめをする大切な一か月となります。また一学年進級する上で、生活の仕方や心構えを見直す期間にもなります。自分の得意なことを伸ばし、苦手なことの改善に努力する気持ちを強く持ち、4月に備えてほしいと思います。

年度末なので、順次荷物を持ち帰ります。新年度に向けて、学習道具の点検や記名等、よろしくお願ひします。また防犯ブザーの点検もお願いします。教科書の中には、2学年にわたって使うものもあるので、ご注意ください。保護者の皆様、地域の方々には、この一年間、温かなご支援、ご協力をいただき、本当にありがとうございました。

子供新聞回収ご協力をお願い

本校の特色ある学習として取り組んでいる新聞学習において、さらなる充実を図るために、子供新聞を活用したいと考えております。そこで、ご家庭で使用済みになった子供新聞がありましたら、学校で回収し、活用していきたいと考えています。ご協力いただけるご家庭は、黄色玄関に回収ボックスを設置しますので、ご持参いただくと助かります。お子様に持たせていただいても構いません。よろしくお願い致します。



算数少人数担当 齋藤 汐音

元気がいっぱいの東十条小学校で、みなさんと一緒に算数の学習ができることを楽しみにしていました。短い間ですが、よろしくおねがいします。

